

第7章 自然環境

第1節 自然環境保全地域

県では、次のいずれかに該当する区域のうち、周辺の自然的社会的諸条件からみてその自然環境を保全することが特に必要な区域を「自然環境保全地域」に指定することとしている。

- ・高山性植生または亜高山性植生が相当部分を占める森林または草原で面積が100ha以上のもの
- ・すぐれた天然林が相当部分を占める森林で面積が10ha以上のもの
- ・地形もしくは地質が特異であり、または特異な自然現象が生じている区域およびこれと一体となって自然環境を形成している区域で面積が1ha以上のもの
- ・区域内にみられる動植物を含む自然環境が優れた状態を維持している海岸、湖沼、湿原または河川の区域で面積が1ha以上のもの
- ・植物の自生地、野生動物の生息地、野生動物の繁殖地、または優れた人工林が相当部分を占める森林で面積が1ha以上のもの

なお、現在は敦賀市池河内にある湿原と池田町檜俣にあるブナ林の2箇所が自然環境保全地域に指定されている。（表2-7-1）

表2-7-1 福井県自然環境保全地域の概要（平成14年3月31日現在）

名称	所在地	指定年月日	面積 (ha)			保全対象	保全対象の具体的内容
			特別地区	普通地区	計		
池河内	敦賀市 池河内	昭和 52.3.25	7.80 うち、野生 動植物保護 地区 7.40	103.20	111.00	湿原植物の 自生地 野生動物の 生息地	高層湿原性イヌハビゲ-ハリミ ゴケ群落 ヤギトラノオ(南限種) ヤブキラン(西限種) ハツコトノボ
檜俣	池田町 檜俣	昭和 54.6.19	162.12	-	162.12	優れた天然 林が相当部 分を占める 森林の区域	ブナ-ウスギ-ヨラク-チマザサ群落 モミ-カマツ(西限種) シロマイナギ(西限種) シイノキ(北東限種)

第2節 自然公園

本県には、白山山系の山岳公園である白山国立公園、嶺北の隆起海岸である越前加賀海岸国定公園、嶺南のリアス式海岸である若狭湾国定公園、唯一の県立自然公園である奥越高原県立自然公園の4つが指定されており、その面積は、合計61,432haで県土面積の約14.7%を占めている。

また、若狭湾国定公園には、三方海中公園地区が指定されている。（図2-7-2、表2-7-3）

図 2 - 7 - 2 福井県の自然公園



表 2 - 7 - 3 自然公園の概況

(単位：ha)

公園名	面積	特別地域		普通地域 (陸域)	海中公園
		特別保護 地区	特別地域		
白山国立公園	5,206	220	4,986		
越前加賀海岸国定公園	7,530	92	7,257	181	
若狭湾国定公園	15,457	67	15,185	205	30.2
奥越高原県立自然公園	33,239		19,927	13,312	
計	61,432	379	47,355	13,698	30.2

第 3 節 野生動物

1 鳥 獣

本県では、これまでに鳥類 317 種、陸生哺乳類 48 種の分布・生息が記録されているが、これらのうち鳥類については、およそ 4 分の 3 が夏鳥、冬鳥等の渡り鳥である。織田町にある環境省鳥類観測ステーションでは、山階鳥類研究所や本県の調査員によって 1973 年から定期的に本県に飛来する渡り鳥の標識調査が行なわれており、日本における渡り鳥研究の上でも本県の鳥類相は注目されている。また、日本で記録されている 29 種のワシタカ類のうち 21 種が本県で記録されている。このような食物連鎖の上位に位置する種が多く生息することは鳥類相が豊富であることを示している。

一方、哺乳類では、本県を分布限界付近とする種の存在が特徴としてあげられる。白山山系で確認されているオコジョは分布の西限であり、また、ニホンカモシカも本州の連続した分布の中では、本県がほぼ西限に位置している。

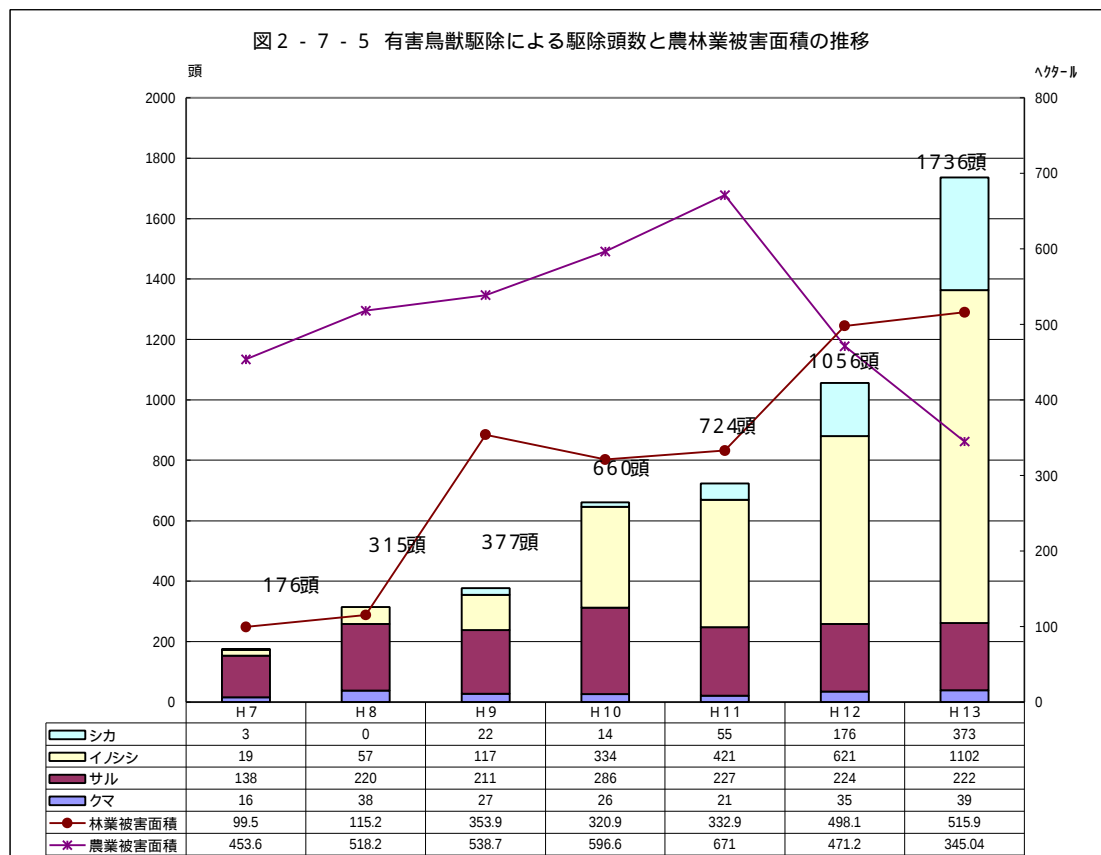
このような野生鳥獣の存在は、本県の自然環境の豊かさを表すバロメーターであり、今後も共存を図っていくことは、健全な生態系と生物多様性を維持し、持続可能な社会を実現していくための重要な課題である。

県では、これまで「鳥獣保護及狩猟ニ関スル法律」に基づいて鳥獣保護事業計画を策定し、鳥獣保護区の設定等により野生鳥獣の保護管理を図っている。（表２－７－４）

しかし、近年、各種開発行為等により鳥獣の生息環境が悪化し、さらに暖冬による積雪量の減少、中山間地域での放棄水田の増加等の要因も加わり、シカやイノシシなど特定の野生獣が生息地を拡大させながら農林業に大きな被害を与えている。これに対し、電気柵等の防止策を講じる一方、有害獣として駆除を行なっているが、被害量は増加する傾向にある。（図２－７－５）

表２－７－４ 鳥獣保護区等の設定状況（平成 14 年 3 月 31 日現在）

区分	箇所数	面積 (ha)	備考
鳥獣保護区 (特別保護地区)	42 (12)	27,978 (930)	(鳥獣保護区内に指定)
休猟区	18	18,225	
銃猟禁止区域	49	24,519	
鉛散弾規制地域	2	363	
計	111	71,085	県土面積の 17%



2 絶滅のおそれのある野生動物

近年の都市化の進展や各種開発行為等に伴う自然環境の変化により森林や緑地、湿地等、野生動物の生息地が減少している。県では、平成 13 年度に本県における野生動物の生息状況を評価し、絶滅のおそれのある種についての現状をとりまとめた「福井県レッドデータブック（動物編）」を発刊した。この報告書には 371 種の動物が掲載されている。本県の生物多様性を保全する観点から、これらの野生動物を今後どのように保護していくかが課題となっている。（表 2 - 7 - 6）

表 2 - 7 - 6 福井県カテゴリー別一覧

	県域絶滅	県域絶滅 危惧 類	県域絶滅 危惧 類	県域準 絶滅危惧	要注目	総 計	県内で確認され ている種数
哺 乳 類	2		2	4	2	10	36
鳥 類	1	21	27	29	11	89	317
爬 虫 類		1	3		4	8	21
両 生 類		2	1	1	1	5	18
淡 水 魚 類		8	17	7	1	33	98
昆 虫 類	2	34	34	34	78	182	7,862
陸 産 貝 類	3	4	16	6		29	103
淡水産貝類	3	3	5	3	1	15	40
総 計	11	73	105	84	98	371	8,495

第 4 節 ふるさとの環境

1 名水 100 選

昭和 60 年 3 月、環境省は、水質保全への認識を深め、良質な水環境を積極的に保護することなどを目的に、全国から「名水 100 選」を選定した。

本県からは、「瓜割の滝（うりわりのたき）」（上中町）、「御清水（おしょうず）」（大野市）、「鵜の瀬（うのせ）」（小浜市）の 3 か所が選ばれている。

2 星空の街・あおぞらの街

環境省が昭和 61 年度と 62 年度に「あおぞらの街」や「星空の街」として選定した自治体を母体に「星空の街・あおぞらの街」全国協議会が結成され、平成 13 年度現在で 342 団体の自治体が加入している。なお、本県では、福井市、小浜市、大野市が加入している。

同協議会では、郷土の環境を活かした地域おこしの推進と大気環境保全意識の高揚を図ることを目的として、情報の交換等を行っているほか、毎年度、大気環境保全の啓発・普及、大気環境の観察等の分野で優れた活動を行った団体・個人に対し表彰を行っている。

3 日本の音風景 100 選

環境省では、人々が地域のシンボルとして大切にし、将来に残していきたいと願っている音の聞こえる環境（音風景）のうち、音環境を保全するうえで特に意義があるとして認められるものを、平成 8 年 7 月に「残したい“日本の音風景 100 選”」として認定した。

本県では、「蓑脇の時水湧水（みのわきのときみずゆうすい）」（武生市）が認定されている。

4 かおり風景 100 選

環境省では、豊かなかおりとその源となる自然や文化・生活を一体として将来に残し、伝えていくため、特に優れた地点を、平成 13 年 10 月に「かおり風景 100 選」として認定した。

本県では、「白山神社境内菩提林の杉と蘚苔（はくさんじんじゃけいだいぼだいばやしのすぎとせんたい）」（勝山市）が認定されている。

5 水源の森 100 選

豊かで良質な水の安定的供給や快適な生活環境形成等の面で、森林への要請が高まっており、緑と水の源泉である「水源の森」を後世に引き継ぐため、国民一人ひとりの理解の下に健全な森林として保全・整備していくことが必要である。

このため、平成 7 年度、林野庁では、我が国の代表的な水源の森を「水源の森 100 選」として選定し、その役割や重要性について普及啓発を図っている。

本県では、「八ヶ峰（はちがみね）水源の森」（名田庄村）、「九頭竜（くずりゅう）国民休養の森」（和泉村）、「上根来（かみねごり）水源の森」（小浜市）の 3 か所が選ばれている。

6 日本の水浴場 88 選

平成 13 年 3 月、環境省は、水質が良好で快適な水浴場を広く普及することを目的に、全国 88 か所の水浴場を「日本の水浴場 88」として選定した。

本県からは、「水晶浜（すいしょうはま）海水浴場」（美浜町）、「若狭和田（わかさわだ）海水浴場」（高浜町）の 2 か所が選ばれている。

7 ふるさと福井の自然 100 選

本県の豊かで美しい自然を次代に引き継いでいくことは、私たちに課せられた重要な責務である。

この優れた自然を再認識してもらうため、県では地域のシンボルとして親しまれている優れた自然を募集し、平成 7 年 3 月、原始的な自然から鎮守の森のような身近な自然まで幅広く 100 か所を「ふるさと福井の自然 100 選」に選定している。（表 2 - 7 - 7）

表 2 - 7 - 7 ふるさと福井の自然 100 選

番号	名 称	所在地	番号	名 称	所在地
1	文殊山	福井市・鯖江市	51	平家岳	和泉村
2	武周ヶ池	福井市	52	石徹白川流域・天狗岩	和泉村
3	亀島～鈴島	福井市	53	九頭竜湖一帯	和泉村
4	足羽三山	福井市	54	大堤	三国町
5	一乗谷	福井市	55	瀧谷寺の森	三国町
6	国見岳	福井市	56	雄島	三国町
7	小丹生海岸・弁慶の洗濯岩	福井市	57	越前松島	三国町
8	三里浜	福井市	58	東尋坊・荒磯遊歩道	三国町
9	気比の松原	敦賀市	59	北潟湖	芦原町・金津町
10	池河内湿原	敦賀市	60	刈安山・劔ヶ岳	金津町
11	黒河川上流域	敦賀市	61	竹田川上流域	丸岡町
12	水島・明神崎	敦賀市	62	丈競山	丸岡町
13	門ヶ崎	敦賀市	63	紀倍神社の森	春江町
14	西方ヶ岳～蝶螺ヶ岳	敦賀市・美浜町	64	春日神社の森	坂井町
15	金ヶ崎城跡・天筒山一帯	敦賀市	65	花筐公園	今立町
16	野坂岳	敦賀市	66	権現山・柳の滝	今立町
17	鬼ヶ岳	武生市	67	大滝神社の森	今立町
18	日野山	武生市・南条町	68	冠山～金草岳	池田町
19	村国山	武生市	69	龍双ヶ滝一帯	池田町
20	蘇洞門海岸	小浜市	70	部子山	池田町
21	百里ヶ岳・根来坂	小浜市	71	杣山	南条町
22	蒼島・加斗海岸	小浜市	72	野見ヶ岳・武周ヶ池	南条町
23	久須夜ヶ岳・エンゼルライン	小浜市	73	夜叉ヶ池	今庄町
24	鶴の瀬溪流・白石神社	小浜市	74	木ノ芽峠～鉢伏山	今庄町
25	多田ヶ岳	小浜市	75	日野川上流域	今庄町
26	六呂師高原	大野市・勝山市	76	藤倉山～鍋倉山～燧ヶ城址	今庄町
27	赤兎山	大野市・勝山市	77	矢良巢岳	河野村・武生市
28	刈込池一帯	大野市	78	越知山～花立峠	朝日町
29	荒島岳	大野市・和泉村	79	蛇ヶ岳・蛇ヶ池	宮崎村
30	経ヶ岳	大野市・勝山市	80	城山	越前町
31	九頭竜峽	大野市	81	呼鳥門	越前町
32	姥ヶ岳～平家平～倉ノ又山	大野市	82	ガラガラ山	越廼村
33	一ノ峰～三ノ峰	大野市	83	越前夫婦岩一帯	越廼村
34	亀山	大野市	84	水仙群生地	河野村・越前町・越廼村
35	銀杏峰・宝慶寺	大野市	85	六所山	織田町
36	真名峽・麻那姫湖	大野市	86	賀茂神社の森	清水町
37	笹生川流域・伊勢峠	大野市・和泉村	87	三方五湖・梅丈岳	三方町・美浜町
38	平泉寺一帯	勝山市	88	常神半島・御神島	三方町
39	取立山	勝山市	89	雲谷山・観音川流域	三方町
40	岩屋川上流域・岩屋観音	勝山市	90	三方海中公園・鳥辺島	三方町
41	杉山川流域・夫婦滝	勝山市	91	耳川上流域・屏風ヶ滝	美浜町
42	法恩寺山・弁ヶ滝	勝山市	92	水晶浜・丹生の浦	美浜町
43	西山公園	鯖江市	93	瓜割の滝	上中町
44	足羽川中流域・鳴滝一帯	美山町	94	頭巾山・野鹿の滝	名田庄村
45	松岡古墳公園	松岡町	95	八ヶ峰	名田庄村
46	吉野ヶ岳	松岡町	96	鷹島・城山公園	高浜町
47	九頭竜川鳴鹿橋一帯	永平寺町	97	音海断崖	高浜町
48	浄法寺山～冠岳	永平寺町	98	青葉山	高浜町
49	大仏寺山・永平寺	永平寺町	99	父子川流域・父子不動の滝	大飯町
50	吉峰寺一帯	上志比村	100	赤礁崎	大飯町